

## 男女の賃金差異 2023年2月期

雇用形態	正規雇用労働者						非正規雇用労働者		全ての労働者	
	正規雇用労働者		正規雇用労働者 (管理職)		正規雇用労働者 (管理職以外)					
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
賃金の差異	87.5%		85.9%		93.1%		35.5%		52.9%	

(注釈・説明)

- ・技術系の採用を主としているため、採用母集団の女性比率が低くそれに伴い女性採用比率も低くなっている。勤続年数が長いほどその傾向が強く、結果として男性社員の勤続年数が長く、又管理職の比率も大きくなり、男女の賃金差異へ影響している。
- ・女性労働者に対する女性管理職の割合は8%である。一方、男性労働者に対する男性管理職の割合は16%となっており、管理職の男女比率が影響している。
- ・男性の非正規雇用労働者はフルタイムの再雇用社員及び契約社員であることに対し、女性の非正規雇用労働者はすべてパートタイマーであるため男女の賃金差異が大きくなっている。